

エレベータガイドレール解体装置

2.8tエレベータガイドレール解体装置



2.8tエレベータHs3型のガイドレール専用解体機です。昇降装置をもつ頂部蓮台の上ののせ、上から下へ、1本ずつガイドレールを解体していきます。

ガイドレール1本をつかみ、ガイドレールの接続ボルトをはずし、後へ倒して抜き出します。

型 式		KHX71
出 力	kW	1.5
電 圧	V	400
機械コード		67009

<解説>

■エレベータの搬器の床面積と積載荷重（エレベータ構造規格第22条、第42条）

エレベータは床面積の大きさに対して、積載荷重の大きさが決められています。その関係は、表の各床面積に対して、示した積載荷重以上となっています。

	床面積 A m ²	積載荷重 kg
工事用エレベータ	1.5m ² 以下	370A
	1.5m ² をこえ3m ² 以下	500 (A-1.5) +550
	3m ² をこえるもの	600 (A-3) +1,300
ロングスパン工事用エレベータ		260A ₁ +100A ₂

A₁：搭乗席の床面積 m² A₂：搭乗席以外の床面積 m²
・ハンドステージ

ただし、搬器の長さが3m以上の工事用エレベータで荷重制限装置を備えているものは、250kg/m²で計算します。

定員は65kg/人として計算します。ロングスパン工事用エレベータは搭乗席の床面積を0.25m²/人で割って得た人員となります。